

企001	項目名	マイナポイント事業費	新規事業
予算書項目	社会保障番号制度運営費	ページ	167
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 地方創生・デジタル化推進室 0857-30-8014		
款 総務費	【11次総の施策体系】 2405		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 国の「マイナポイント第1弾」が令和3年12月31日で終了し、令和4年1月から「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和3年11月19日閣議決定）による「マイナポイント第2弾」が実施されることとなった。		
目 文書広報費	【事業の目的及び効果】 マイナポイントの活用により消費の活性化、マイナンバーカードの普及促進、官民キャッシュレス決済基盤の構築を推進する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 本庁舎特設ブースと各総合支所市民福祉課において、希望する市民にマイナポイントとキャッシュレス決済サービスとの設定支援を行うとともに、マイナポイント事業の広報活動を実施する。		
前年度当初予算額	3,836	【マイナポイント設定支援作業】 本庁舎特設ブース 会計年度任用職員3名で対応 各総合支所市民福祉課 職員で対応	
本年度要求額	7,539	【マイナポイント設定支援端末】 端末13台配備（本庁舎5台・支所8台）	
総務部長段階査定額	7,539	[決算額] [設定支援件数] 令和2年度 2,735千円 4,944件 令和3年度（見込） 5,916千円 3,746件 ※4月～12月実績 ※設定支援件数・・・マイナポイントとキャッシュレス決済との設定支援件数	
市長段階査定額	7,539	【当該年度計画】 希望する市民にマイナポイント設定支援を実施	
区分	本年度予算額	【事業の内訳】	
財源内訳	国・県支出金 7,539	分担金 0	
	地方債 0	負担金 0	
	その他 0	使用料 0	
	一般財源 0	手数料 0	
計	7,539	財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		贈入金 0	
		その他 0	
行財政改革課処理欄			

企002	項目名	若者定住促進事業費	新規事業
予算書項目	総合企画費	ページ	171
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013		
款 総務費	【11次総の施策体系】 1101（実施計画関連事業）		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 人口減少・少子高齢化が進行する中、鳥取市をはじめ麒麟のまち圏域が連携し、将来にわたって継続・発展していくための、若者定住につながる施策に取り組むことが求められている。現在、「すごい！鳥取市婚活サポートセンター」の対象者を麒麟のまち圏域に拡大し「麒麟のまち婚活サポートセンター」として運営している。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 結婚を希望する男女の「婚活」を支援することにより、結婚による若者の定住を促進し、圏域の人口増加を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 麒麟のまち婚活サポートセンターの運営を委託し、出会いの機会の創出を図るとともに、成婚へつながるようサポートを行う。		
前年度当初予算額	9,861	運営費 登録会員数 令和元年度 10,389千円 1,823人 令和2年度 7,524千円 1,908人 令和3年度 7,761千円（見込） 1,967人（令和3年度12月末時点） 成婚数 累計34組（令和3年12月末）	
本年度要求額	9,861	【当該年度計画】 ・婚活イベントの開催 ・スキルアップのための各種セミナーの開催 ・出会いから結婚までのサポート など	
総務部長段階査定額	9,461	分担金 0	
市長段階査定額	9,461	負担金 0	
区分	本年度予算額	使用料 0	
財源内訳	国・県支出金 4,731	手数料 0	
	地方債 0	財産収入 0	
	その他 0	寄付金 0	
	一般財源 4,730	繰入金 0	
計	9,461	贈入金 0	
		その他 0	
行財政改革課処理欄			

企003	項目名	若者による地方創生政策推進事業費	新規事業
予算書項目	総合企画費	ページ	171
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 企画調整係 0857-30-8012		
款 総務費	【11次総の施策体系】 1405 (実施計画関連事業)		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市における地方創生の取り組みに若者の視点を取り入れていく必要があるため、若者の積極的な市政参加の促進を目的として設置していた若者会議を、平成28年度から若者の視点による地方創生の深化を新たな目的に加え「とっとり若者地方創生会議」として発展させ設置している。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 「とっとり若者地方創生会議」が、本市における地方創生の取組の中心課題である若者の定住やまちのにぎわいづくりについて調査研究するとともに、地方創生の取組に必要な施策、政策を立案・提言することにより、若者の視点による地方創生を図ることができる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ○運営に当たっては公募・推薦による若者(大学生及び専門学生)を委員とし、政策企画課のサポートにより事業実施に取り組む。 ○調査・研究のため、様々な立場の方々とワークショップや地域活動への参画を通じ、各委員の視野を広げ、事業実施を検討する。 ○補助金を活用した事業を実施し、最終的に市が取り組む「若者定着を推進する事業」を市に提案する。 ○市は、提案された事業の事業化又は既存事業への反映を行う。		
前年度当初予算額	588	令和元年度 691千円 会議31回 イベント企画等2回実施、カレンダー作成 令和2年度 320千円 会議18回 イベント企画等3回実施 令和3年度(見込) 486千円 会議15回 鳥取市PR動画作成	
本年度要求額	551	【当該年度計画】 会議の開催、補助金を活用した事業の実施	
総務部長段階査定額	551	【事業の内容・実績】 ○運営に当たっては公募・推薦による若者(大学生及び専門学生)を委員とし、政策企画課のサポートにより事業実施に取り組む。 ○調査・研究のため、様々な立場の方々とワークショップや地域活動への参画を通じ、各委員の視野を広げ、事業実施を検討する。 ○補助金を活用した事業を実施し、最終的に市が取り組む「若者定着を推進する事業」を市に提案する。 ○市は、提案された事業の事業化又は既存事業への反映を行う。	
市長段階査定額	551	令和元年度 691千円 会議31回 イベント企画等2回実施、カレンダー作成 令和2年度 320千円 会議18回 イベント企画等3回実施 令和3年度(見込) 486千円 会議15回 鳥取市PR動画作成	
区分	本年度予算額	【当該年度計画】 会議の開催、補助金を活用した事業の実施	
財源内訳	90	【事業の内容・実績】 ○運営に当たっては公募・推薦による若者(大学生及び専門学生)を委員とし、政策企画課のサポートにより事業実施に取り組む。 ○調査・研究のため、様々な立場の方々とワークショップや地域活動への参画を通じ、各委員の視野を広げ、事業実施を検討する。 ○補助金を活用した事業を実施し、最終的に市が取り組む「若者定着を推進する事業」を市に提案する。 ○市は、提案された事業の事業化又は既存事業への反映を行う。	
国・県支出金	0	令和元年度 691千円 会議31回 イベント企画等2回実施、カレンダー作成 令和2年度 320千円 会議18回 イベント企画等3回実施 令和3年度(見込) 486千円 会議15回 鳥取市PR動画作成	
地方債	0	【当該年度計画】 会議の開催、補助金を活用した事業の実施	
その他	0	【事業の内容・実績】 ○運営に当たっては公募・推薦による若者(大学生及び専門学生)を委員とし、政策企画課のサポートにより事業実施に取り組む。 ○調査・研究のため、様々な立場の方々とワークショップや地域活動への参画を通じ、各委員の視野を広げ、事業実施を検討する。 ○補助金を活用した事業を実施し、最終的に市が取り組む「若者定着を推進する事業」を市に提案する。 ○市は、提案された事業の事業化又は既存事業への反映を行う。	
一般財源	461	令和元年度 691千円 会議31回 イベント企画等2回実施、カレンダー作成 令和2年度 320千円 会議18回 イベント企画等3回実施 令和3年度(見込) 486千円 会議15回 鳥取市PR動画作成	
計	551	【当該年度計画】 会議の開催、補助金を活用した事業の実施	
行財政改革課処理欄			

企004	項目名	麒麟のまち創生推進事業費	新規事業																
予算書項目	総合企画費	ページ	171																
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課																
会計名	事業の概要																		
一般会計	【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013																		
款 総務費	【11次総の施策体系】 2204 (実施計画関連事業)																		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鳥取市と岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、香美町、新温泉町の1市6町は、連携中枢都市圏を形成し、人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域の持続的発展をめざし、広域連携による取組を進めている。																		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 麒麟のまち創生戦略会議と連携中枢都市圏ビジョン懇談会による連携中枢都市圏ビジョンの進捗管理を行うとともに、令和5年度を始期とする次期ビジョンの策定を行う。 また、圏域住民の地域愛着度向上を目的として、圏域住民に向けた圏域各市町の相互理解を図るエリアプロモーションに取り組む。																		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】																		
前年度当初予算額	5,869	<table border="1"> <tr> <td>総事業費</td> <td>創生戦略会議</td> <td>ビジョン懇談会</td> <td>エリアプロモーション</td> </tr> <tr> <td>令和元年度 98千円</td> <td>3回</td> <td>2回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>令和2年度 172千円</td> <td>3回</td> <td>2回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>令和3年度(見込) 15,388千円</td> <td>3回</td> <td>2回</td> <td>5,505千円</td> </tr> </table>		総事業費	創生戦略会議	ビジョン懇談会	エリアプロモーション	令和元年度 98千円	3回	2回	—	令和2年度 172千円	3回	2回	—	令和3年度(見込) 15,388千円	3回	2回	5,505千円
総事業費	創生戦略会議	ビジョン懇談会	エリアプロモーション																
令和元年度 98千円	3回	2回	—																
令和2年度 172千円	3回	2回	—																
令和3年度(見込) 15,388千円	3回	2回	5,505千円																
本年度要求額	4,491	【当該年度計画】 ・麒麟のまち創生戦略会議の開催(3回予定) ・連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催(3回予定) ・次期連携中枢都市圏ビジョンの策定 ・エリアプロモーション事業 麒麟のまちPR事業【新規】(2,177千円)																	
総務部長段階査定額	2,947	【事業の内容・実績】																	
市長段階査定額	2,947	令和元年度 98千円 3回 2回 — 令和2年度 172千円 3回 2回 — 令和3年度(見込) 15,388千円 3回 2回 5,505千円																	
区分	本年度予算額	【当該年度計画】 ・麒麟のまち創生戦略会議の開催(3回予定) ・連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催(3回予定) ・次期連携中枢都市圏ビジョンの策定 ・エリアプロモーション事業 麒麟のまちPR事業【新規】(2,177千円)																	
財源内訳	1,088	【事業の内容・実績】																	
国・県支出金	0	令和元年度 98千円 3回 2回 — 令和2年度 172千円 3回 2回 — 令和3年度(見込) 15,388千円 3回 2回 5,505千円																	
地方債	0	【当該年度計画】 ・麒麟のまち創生戦略会議の開催(3回予定) ・連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催(3回予定) ・次期連携中枢都市圏ビジョンの策定 ・エリアプロモーション事業 麒麟のまちPR事業【新規】(2,177千円)																	
その他	0	【事業の内容・実績】																	
一般財源	1,859	令和元年度 98千円 3回 2回 — 令和2年度 172千円 3回 2回 — 令和3年度(見込) 15,388千円 3回 2回 5,505千円																	
計	2,947	【当該年度計画】 ・麒麟のまち創生戦略会議の開催(3回予定) ・連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催(3回予定) ・次期連携中枢都市圏ビジョンの策定 ・エリアプロモーション事業 麒麟のまちPR事業【新規】(2,177千円)																	
行財政改革課処理欄																			

企005	項目名	鳥取・岡山県境連携推進協議会負担金	新規事業
予算書項目	総合企画費	ページ	171
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013		
款 総務費	【11次総の施策体系】 2204 (実施計画関連事業)		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	昭和44年に本協議会の前身である「鳥取・岡山県境開発促進協議会」が発足し、本市では合併前の用瀬町及び佐治村が加入していた。		
(単位：千円)	旧協議会は、平成の大合併を前にいったん解散したが、合併が一段落した平成18年に、鳥取市、三朝町、倉吉市、江府町、日野町、日南町、新見市、西粟倉村、美作市、奈義町、津山市、鏡野町、真庭市、新庄村の14市町村により改めて発足した。		
前年度当初予算額	22	その後、平成20年に智頭町と若桜町が加入した。	
本年度要求額	22	【事業の目的及び効果】	
総務部長段階査定額	22	本協議会は、鳥取・岡山両県の県境に接する16市町村で構成されており、各市町村が連携し、関係機関等に対する要請、関係団体との連絡及び必要な調査研究を行うことにより地元産業の振興と地域開発を促進することを目的としている。	
市長段階査定額	22	今後の地方行政を考える上で、県境を越えた広域連携を行うことは非常に重要である。	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】	
財源内訳	0	○会議等の開催 (令和3年度、4年度：鏡野町が会長)	
国・県支出金	0	・総会《想定：鏡野町》(1回)	
地方債	0	・構成市町村担当課長・担当者会議《想定：鏡野町》(1回)	
その他	0	○研究・勉強会の開催	
一般財源	22	・構成市町村《想定：鏡野町》(1回)	
計	22	○要望活動	
分担金	0	岡山県及び鳥取県へ会長、副会長による要望書の提出	
負担金	0	【当該年度計画】	
使用料	0	鳥取・岡山県境連携推進協議会への参加	
手数料	0	・総会、会議等への出席	
財産収入	0	・岡山県・鳥取県両知事への要望	
寄付金	0	行財政改革課処理欄	
繰入金	0		
贈収金	0		
贈収金	0		
その他	0		

企006	項目名	シティセールス推進事業費	新規事業
予算書項目	総合企画費	ページ	171
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013		
款 総務費	【11次総の施策体系】 2203 (実施計画関連事業)		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	平成29年度より「鳥取市シティセールス戦略」を策定し、ブランドスローガン「SQのあるまち」に基づく各施策を展開している。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	2,322	ブランドスローガン「SQのあるまち」の浸透を図るとともに、「鳥取市シティセールス戦略」に基づく事業を展開し、鳥取市ブランドを確立し、人や企業から選ばれるまち鳥取市の実現をめざす。	
本年度要求額	594	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	594	<主な事業>	
市長段階査定額	594	○シティセールス戦略会議の開催	
区分	本年度予算額	○SQのあるまち推進職員研修	
財源内訳	0	令和元年度 6,549千円 インターネット放送ほか	
国・県支出金	0	(エリアプロモーション事業を含む)	
地方債	0	令和2年度 6,314千円 FMラジオ放送番組の制作・配信ほか	
その他	0	(エリアプロモーション事業を含む)	
一般財源	594	令和3年度 2,322千円 (見込) SQのあるまちテレビ番組制作ほか	
計	594	【当該年度計画】	
分担金	0	・シティセールス戦略会議の開催 2回	
負担金	0	・SQのあるまち推進職員研修の開催	
使用料	0	行財政改革課処理欄	
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収金	0		
贈収金	0		
その他	0		

企007	項目名	環境大学運営費交付金	新規事業																				
予算書項目	公立大学法人運営事業費	ページ	173																				
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】 企画調整係 0857-30-8012																						
款 総務費	【11次総の施策体系】 1102 (実施計画関連事業)																						
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鳥取県とともに共同設置した公立大学法人鳥取環境大学の運営経費の一部に充てるため、鳥取県と共同で大学運営費交付金及び大規模修繕等に係る施設整備費補助金を交付するものである。																						
目 企画費	【事業の目的及び効果】 新生公立鳥取環境大学運営協議会を通じて大学の経営状態等をチェックし、必要な指示等を行うとともに、鳥取県とともに当該大学法人に対し公立大学の運営に係る地方交付税の範囲内で大学運営費交付金及び施設整備費補助金を交付することにより、公立大学法人鳥取環境大学の安定的な運営を確保する。																						
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 公立大学法人鳥取環境大学の運営に必要な経費の一部について、大学運営費交付金を交付する。また、運営費交付金で措置する運営経費とは別に、緊急かつ大規模な修繕等の経費について、施設整備費補助金を交付する。 また、令和2年度から始まった修学支援新制度（高等教育の無償化）について、環境大学の授業料等無償化（減免）にかかる経費を、大学運営費交付金（修学支援新制度分）として交付する。																						
前年度当初予算額	532,081	<table border="1"> <tr> <td>運営費交付金</td> <td>施設整備補助金</td> <td>修学支援新制度分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>458,290千円</td> <td>37,855千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>454,960千円</td> <td>47,555千円</td> <td>29,696千円 ※R2年度より開始</td> </tr> <tr> <td>令和3年度（見込）</td> <td>454,382千円</td> <td>39,233千円</td> <td>35,180千円</td> </tr> </table>		運営費交付金	施設整備補助金	修学支援新制度分		令和元年度	458,290千円	37,855千円		令和2年度	454,960千円	47,555千円	29,696千円 ※R2年度より開始	令和3年度（見込）	454,382千円	39,233千円	35,180千円				
運営費交付金	施設整備補助金	修学支援新制度分																					
令和元年度	458,290千円	37,855千円																					
令和2年度	454,960千円	47,555千円	29,696千円 ※R2年度より開始																				
令和3年度（見込）	454,382千円	39,233千円	35,180千円																				
本年度要求額	538,246	【当該年度計画】 運営費交付金の交付、施設整備補助金7件実施																					
総務部長段階査定額	533,674	※その他財源の繰入金は、公共施設等整備基金繰入金																					
市長段階査定額	533,674	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>59,995</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	59,995	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	59,995																						
贈収入	0																						
その他	0																						
区分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	0																					
	地方債	0																					
	その他	59,995																					
	一般財源	473,679																					
	計	533,674																					
行財政改革課処理欄																							

企008	項目名	旧本庁舎・第二庁舎跡地活用検討事業費	新規事業																				
予算書項目	旧本庁舎・第二庁舎跡地活用検討事業費	ページ	173																				
年度	R4	所 属 名	企画推進部 政策企画課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】 政策企画課 0857-30-8012																						
款 総務費	【11次総の施策体系】 2402 (実施計画関連事業)																						
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 市庁舎機能移転後の旧本庁舎・第二庁舎跡地活用に関しては、これまで「現本庁舎等跡地活用に関する庁内調整会議（平成27年10月～）」、市議会「本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会（平成30年2月～）」、有識者等で構成する「現本庁舎等跡地活用に関する検討委員会（平成30年8月～）」、学識経験者で構成する「旧本庁舎等跡地活用に関する専門家委員会（令和2年5月25日～）」においてそれぞれ検討を行ってきた。 令和3年度に、一定の方向性を決定し、今後、具体的な検討を進めることとしている。																						
目 企画費	【事業の目的及び効果】 旧本庁舎・第二庁舎跡地の活用策を具体的に検討する。																						
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 現状や課題、ノウハウ等、活用策検討の参考とするため、先進地視察を実施する。																						
前年度当初予算額	6,706	<table border="1"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>175千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>7,522千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>6,706千円（見込）</td> </tr> </table>		令和元年度	175千円	令和2年度	7,522千円	令和3年度	6,706千円（見込）														
令和元年度	175千円																						
令和2年度	7,522千円																						
令和3年度	6,706千円（見込）																						
本年度要求額	232	【当該年度計画】 旧本庁舎・第二庁舎跡地の活用策の具体的な検討																					
総務部長段階査定額	232	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	232																						
区分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	0																					
	地方債	0																					
	その他	0																					
	一般財源	232																					
	計	232																					
行財政改革課処理欄																							

企009	項目名	市政広報費	新規事業																																																																
予算書項目	市政広報費	ページ	167																																																																
年度	R4	所 属 名	企画推進部 秘書課																																																																
会計名	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> </tr> <tr> <td>一般会計</td> <td> <p>【問合せ先】 広報室 0857-30-8008</p> <p>【11次総の施策体系】 2203 (実施計画関連事業)</p> <p>【事業の経過及び背景】 市民が行政情報を容易に取得できるように、ケーブルテレビ、新聞、テレビ、ラジオ等様々なメディアを活用し、多様なニーズに対応した情報提供を行う。</p> <p>【事業の目的及び効果】 さまざまなメディアの持つ特性を生かしながら、市政情報を市民に届けていくことは、本市の広報戦略上重要な課題であり、主に市内のマスメディアを活用して効果的な情報発信・情報提供を行っていくことで市政情報の市民への浸透を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 (1) ケーブルテレビ・・・行政情報番組：毎週金・土曜日に30分番組 延べ20回×年50本、その他企画番組 (2) 新聞等・・・記事下広告等に市政情報を掲載、市長対談記事を年1回掲載 (3) テレビ・・・スポットCM及び企画番組 (4) ラジオ・・・FM鳥取の番組委託（市政広報番組、イベント情報番組など） (5) 鳥取駅前地下道広告枠・・・市政情報や一般広告を掲出 (6) SNS・・・LINE、YouTube等を活用した市政関連情報の提供</p> <p>事業費・・・R1年度決算額 47,801,887円 R2年度決算額 54,841,063円 R3年度決算額 54,500,000円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 マスメディアやSNS等を活用した情報提供の実施</p> <p>※その他財源の諸収入は、広告料収入</p> </td> </tr> </table>			事業の概要		一般会計	<p>【問合せ先】 広報室 0857-30-8008</p> <p>【11次総の施策体系】 2203 (実施計画関連事業)</p> <p>【事業の経過及び背景】 市民が行政情報を容易に取得できるように、ケーブルテレビ、新聞、テレビ、ラジオ等様々なメディアを活用し、多様なニーズに対応した情報提供を行う。</p> <p>【事業の目的及び効果】 さまざまなメディアの持つ特性を生かしながら、市政情報を市民に届けていくことは、本市の広報戦略上重要な課題であり、主に市内のマスメディアを活用して効果的な情報発信・情報提供を行っていくことで市政情報の市民への浸透を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 (1) ケーブルテレビ・・・行政情報番組：毎週金・土曜日に30分番組 延べ20回×年50本、その他企画番組 (2) 新聞等・・・記事下広告等に市政情報を掲載、市長対談記事を年1回掲載 (3) テレビ・・・スポットCM及び企画番組 (4) ラジオ・・・FM鳥取の番組委託（市政広報番組、イベント情報番組など） (5) 鳥取駅前地下道広告枠・・・市政情報や一般広告を掲出 (6) SNS・・・LINE、YouTube等を活用した市政関連情報の提供</p> <p>事業費・・・R1年度決算額 47,801,887円 R2年度決算額 54,841,063円 R3年度決算額 54,500,000円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 マスメディアやSNS等を活用した情報提供の実施</p> <p>※その他財源の諸収入は、広告料収入</p>																																																												
事業の概要																																																																			
一般会計	<p>【問合せ先】 広報室 0857-30-8008</p> <p>【11次総の施策体系】 2203 (実施計画関連事業)</p> <p>【事業の経過及び背景】 市民が行政情報を容易に取得できるように、ケーブルテレビ、新聞、テレビ、ラジオ等様々なメディアを活用し、多様なニーズに対応した情報提供を行う。</p> <p>【事業の目的及び効果】 さまざまなメディアの持つ特性を生かしながら、市政情報を市民に届けていくことは、本市の広報戦略上重要な課題であり、主に市内のマスメディアを活用して効果的な情報発信・情報提供を行っていくことで市政情報の市民への浸透を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 (1) ケーブルテレビ・・・行政情報番組：毎週金・土曜日に30分番組 延べ20回×年50本、その他企画番組 (2) 新聞等・・・記事下広告等に市政情報を掲載、市長対談記事を年1回掲載 (3) テレビ・・・スポットCM及び企画番組 (4) ラジオ・・・FM鳥取の番組委託（市政広報番組、イベント情報番組など） (5) 鳥取駅前地下道広告枠・・・市政情報や一般広告を掲出 (6) SNS・・・LINE、YouTube等を活用した市政関連情報の提供</p> <p>事業費・・・R1年度決算額 47,801,887円 R2年度決算額 54,841,063円 R3年度決算額 54,500,000円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 マスメディアやSNS等を活用した情報提供の実施</p> <p>※その他財源の諸収入は、広告料収入</p>																																																																		
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">会計名</th> </tr> <tr> <td>一般会計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>款</td> <td>総務費</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>総務管理費</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>文書広報費</td> </tr> </table> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>前年度当初予算額</td> <td>54,959</td> </tr> <tr> <td>本年度要求額</td> <td>54,011</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>総務部長段階査定額</td> <td>53,945</td> <td>その他財源の内訳</td> </tr> <tr> <td>市長段階査定額</td> <td>53,945</td> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>諸収入</td> <td>243</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>243</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>53,702</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>53,945</td> </tr> </table> <p>行財政改革課処理欄</p>	会計名		一般会計		款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費	前年度当初予算額	54,959	本年度要求額	54,011	総務部長段階査定額	53,945	その他財源の内訳	市長段階査定額	53,945	分担金	0			負担金	0			使用料	0			手数料	0			財産収入	0			寄付金	0			繰入金	0			諸収入	243			その他	0	区分	本年度予算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	243	一般財源	53,702	計	53,945
会計名																																																																			
一般会計																																																																			
款	総務費																																																																		
項	総務管理費																																																																		
目	文書広報費																																																																		
前年度当初予算額	54,959																																																																		
本年度要求額	54,011																																																																		
総務部長段階査定額	53,945	その他財源の内訳																																																																	
市長段階査定額	53,945	分担金	0																																																																
		負担金	0																																																																
		使用料	0																																																																
		手数料	0																																																																
		財産収入	0																																																																
		寄付金	0																																																																
		繰入金	0																																																																
		諸収入	243																																																																
		その他	0																																																																
区分	本年度予算額																																																																		
財源内訳																																																																			
国・県支出金	0																																																																		
地方債	0																																																																		
その他	243																																																																		
一般財源	53,702																																																																		
計	53,945																																																																		

企010	項目名	鳥取市知名度アップ大作戦事業費	新規事業																																																																
予算書項目	市政広報費	ページ	167																																																																
年度	R4	所 属 名	企画推進部 秘書課																																																																
会計名	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> </tr> <tr> <td>一般会計</td> <td> <p>【問合せ先】 広報室 0857-30-8008</p> <p>【11次総の施策体系】 2203 (実施計画関連事業)</p> <p>【事業の経過及び背景】 人口減少や地方分権の流れから地域間競争が激化することを見据え、平成20年度から知名度アップ事業を実施。「すごい！鳥取市」に続き、令和元年度から「それ、鳥取市だよ」「#鳥取家族」をキャッチコピーとするシティプロモーション戦略を展開し、全国的な認知度の向上に取り組んでいる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市の全国的な知名度・認知度の向上により、観光入込客数や移住定住者の増加を図るとともに、本市に在住する市民自身も、自信と誇りを持てる市民愛着度の向上につなげていくことで、住む人・来る人に愛され続ける鳥取市の実現を推進する。</p> <p>【事業の内容・実績】 シティプロモーション「#鳥取家族」では、鳥取市ならではの魅力を全国に向けて発信することで、「住みたい田舎ランキング」で常に上位に位置する本市のイメージ定着を図ってきた。今後も、コロナ禍による価値観や行動様式の変化を的確に捉えながら、鳥取市で暮らすことの意義を効果的にPRし、全国的な認知度を獲得することで関係人口や定住人口の増加、市民愛着度の向上につなげる。</p> <p>事業費・・・R1年度決算額 20,413,340円 R2年度決算額 17,740,451円 R3年度決算額 17,500,000円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 シティプロモーションの展開</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p> </td> </tr> </table>			事業の概要		一般会計	<p>【問合せ先】 広報室 0857-30-8008</p> <p>【11次総の施策体系】 2203 (実施計画関連事業)</p> <p>【事業の経過及び背景】 人口減少や地方分権の流れから地域間競争が激化することを見据え、平成20年度から知名度アップ事業を実施。「すごい！鳥取市」に続き、令和元年度から「それ、鳥取市だよ」「#鳥取家族」をキャッチコピーとするシティプロモーション戦略を展開し、全国的な認知度の向上に取り組んでいる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市の全国的な知名度・認知度の向上により、観光入込客数や移住定住者の増加を図るとともに、本市に在住する市民自身も、自信と誇りを持てる市民愛着度の向上につなげていくことで、住む人・来る人に愛され続ける鳥取市の実現を推進する。</p> <p>【事業の内容・実績】 シティプロモーション「#鳥取家族」では、鳥取市ならではの魅力を全国に向けて発信することで、「住みたい田舎ランキング」で常に上位に位置する本市のイメージ定着を図ってきた。今後も、コロナ禍による価値観や行動様式の変化を的確に捉えながら、鳥取市で暮らすことの意義を効果的にPRし、全国的な認知度を獲得することで関係人口や定住人口の増加、市民愛着度の向上につなげる。</p> <p>事業費・・・R1年度決算額 20,413,340円 R2年度決算額 17,740,451円 R3年度決算額 17,500,000円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 シティプロモーションの展開</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>																																																												
事業の概要																																																																			
一般会計	<p>【問合せ先】 広報室 0857-30-8008</p> <p>【11次総の施策体系】 2203 (実施計画関連事業)</p> <p>【事業の経過及び背景】 人口減少や地方分権の流れから地域間競争が激化することを見据え、平成20年度から知名度アップ事業を実施。「すごい！鳥取市」に続き、令和元年度から「それ、鳥取市だよ」「#鳥取家族」をキャッチコピーとするシティプロモーション戦略を展開し、全国的な認知度の向上に取り組んでいる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市の全国的な知名度・認知度の向上により、観光入込客数や移住定住者の増加を図るとともに、本市に在住する市民自身も、自信と誇りを持てる市民愛着度の向上につなげていくことで、住む人・来る人に愛され続ける鳥取市の実現を推進する。</p> <p>【事業の内容・実績】 シティプロモーション「#鳥取家族」では、鳥取市ならではの魅力を全国に向けて発信することで、「住みたい田舎ランキング」で常に上位に位置する本市のイメージ定着を図ってきた。今後も、コロナ禍による価値観や行動様式の変化を的確に捉えながら、鳥取市で暮らすことの意義を効果的にPRし、全国的な認知度を獲得することで関係人口や定住人口の増加、市民愛着度の向上につなげる。</p> <p>事業費・・・R1年度決算額 20,413,340円 R2年度決算額 17,740,451円 R3年度決算額 17,500,000円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 シティプロモーションの展開</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>																																																																		
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">会計名</th> </tr> <tr> <td>一般会計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>款</td> <td>総務費</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>総務管理費</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>文書広報費</td> </tr> </table> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>前年度当初予算額</td> <td>17,755</td> </tr> <tr> <td>本年度要求額</td> <td>17,755</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>総務部長段階査定額</td> <td>17,755</td> <td>その他財源の内訳</td> </tr> <tr> <td>市長段階査定額</td> <td>17,755</td> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>繰入金</td> <td>17,755</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>諸収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17,755</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,755</td> </tr> </table> <p>行財政改革課処理欄</p>	会計名		一般会計		款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費	前年度当初予算額	17,755	本年度要求額	17,755	総務部長段階査定額	17,755	その他財源の内訳	市長段階査定額	17,755	分担金	0			負担金	0			使用料	0			手数料	0			財産収入	0			寄付金	0			繰入金	17,755			諸収入	0			その他	0	区分	本年度予算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	17,755	一般財源	0	計	17,755
会計名																																																																			
一般会計																																																																			
款	総務費																																																																		
項	総務管理費																																																																		
目	文書広報費																																																																		
前年度当初予算額	17,755																																																																		
本年度要求額	17,755																																																																		
総務部長段階査定額	17,755	その他財源の内訳																																																																	
市長段階査定額	17,755	分担金	0																																																																
		負担金	0																																																																
		使用料	0																																																																
		手数料	0																																																																
		財産収入	0																																																																
		寄付金	0																																																																
		繰入金	17,755																																																																
		諸収入	0																																																																
		その他	0																																																																
区分	本年度予算額																																																																		
財源内訳																																																																			
国・県支出金	0																																																																		
地方債	0																																																																		
その他	17,755																																																																		
一般財源	0																																																																		
計	17,755																																																																		

企011	項目名	国際交流費	新規事業
予算書項目	国際交流促進費	ページ	173
年度	R4	所 属 名	企画推進部 文化交流課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 都市交流係 0857-30-8022		
款 総務費	【11次総の施策体系】 2205 (実施計画関連事業)		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 姉妹都市である韓国・清州市やドイツ・ハーナウ市、交流都市である中国・延辺朝鮮族自治州、本市に縁のあるブラジル鳥取県人会などの国際交流を推進している。これまでに培われた関係性を基盤としつつ、経済をはじめとする幅広い分野において交流の拡大・深化を図る必要がある。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 官民が連携し、姉妹都市や交流都市などとの交流を推進することにより、市民の国際意識の高揚、相互理解の増進、関係・交流人口の拡大を図るとともに、外国人住民支援団体などとの連携を深めることにより、多文化共生のまちづくりの推進を図ることで、地域の活性化につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 (1) 国際姉妹・交流都市などとの連携調整、交流事業の実施 (2) 外国人住民支援団体等との連携 (令和3年度実績) ○交流事業 ・清州市姉妹都市提携30周年記念事業 (巡回パネル展、市民団体オンライン対談などの開催) ・ハーナウ市姉妹都市提携20周年記念事業(記念式典、企画展などの開催) ○外国人住民とのストリートミーティング(意見交換会) 1回		
前年度当初予算額	1,746	【当該年度計画】 ・国際姉妹都市などとの交流事業 ・外国人住民支援団体等との連携強化やオンライン相談業務の実施	
本年度要求額	1,295		
総務部長段階査定額	1,155	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	1,155	(1) 国際姉妹・交流都市などとの連携調整、交流事業の実施 (2) 外国人住民支援団体等との連携 (令和3年度実績) ○交流事業 ・清州市姉妹都市提携30周年記念事業 (巡回パネル展、市民団体オンライン対談などの開催) ・ハーナウ市姉妹都市提携20周年記念事業(記念式典、企画展などの開催) ○外国人住民とのストリートミーティング(意見交換会) 1回	
区分	本年度予算額	【当該年度計画】	
財源内訳		・国際姉妹都市などとの交流事業 ・外国人住民支援団体等との連携強化やオンライン相談業務の実施	
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,155		
計	1,155		
行財政改革課処理欄			

企012	項目名	国内都市交流総合推進費	新規事業
予算書項目	国内交流推進費	ページ	173
年度	R4	所 属 名	企画推進部 文化交流課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 都市交流係 0857-30-8022		
款 総務費	【11次総の施策体系】 2205 (実施計画関連事業)		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 姉妹都市である北海道釧路市、兵庫県姫路市、山口県岩国市、福島県郡山市、歴史的なつながりや共通するテーマなどがある他都市、各地域の県人会などとの交流を推進している。これまでに培われた関係性を基盤としつつ、経済をはじめとする幅広い分野において交流の拡大・深化を図る必要がある。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 官民が連携し、姉妹都市などとの交流を促進することにより、相互理解の増進、関係・交流人口の拡大を図ることで、地域の活性化につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開する。		
前年度当初予算額	2,023	令和元年度 各県人会総会参加、市制施行130周年記念式典姉妹都市懇談会 令和2年度 郡山市との和紙交流 令和3年度 各県人会総会参加、郡山市との和紙交流、第5回全国吉川交流会	
本年度要求額	2,884	【当該年度計画】 ・姫路市との姉妹都市提携50周年記念事業の実施(相互訪問など) ・郡山市との和紙交流の実施 ・各県人会総会参加	
総務部長段階査定額	2,033		
市長段階査定額	2,033		
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,033		
計	2,033		
行財政改革課処理欄			

企013	項目名	文化振興費	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	285
年度	R4	所 属 名	企画推進部 文化交流課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021 【11次総の施策体系】2301(実施計画関連事業) 【事業の経過及び背景】 少子・高齢化の進行などにより、文化芸術団体の構成員や伝統文化の保存団体が減少している。地域の文化芸術活動の持続・発展のため、活動者に対する支援や新たな担い手を発掘・育成していく必要がある。 【事業の目的及び効果】 文化芸術団体などの活動に対する支援を行うとともに、青少年に優れた芸術を鑑賞する機会を提供することにより、豊かな人間性の育成や将来の文化芸術の担い手の育成を図ることで、本市の文化芸術の持続・発展につなげる。 【事業の内容・実績】 ●児童生徒を対象とした文化芸術事業 青少年劇場巡回公演 児童劇、人形劇の鑑賞 (実施校数) 令和元年度 8校 令和2年度 7校 令和3年度 6校 ●次世代育成の推進 若年層(乳幼児から中学生)を対象とした文化芸術事業の実施(0歳児からのコンサート、吹奏楽クリニック等) ●文化団体の育成 ①鳥取市文化団体協議会に対し、活動拠点である「文化活動ひろば」の運営管理費のほか、文化団体の組織化のため、会報制作、研修事業等を支援する。 ②鳥取市文化団体協議会や新市域文化団体組織(連合体)に所属する団体の公立文化施設の施設使用料等を減額する。 【当該年度計画】 ・芸術鑑賞事業 ・次世代育成推進事業の実施(0歳児からのコンサート、吹奏楽クリニック等) ・文化芸術活動団体の支援(鳥取市文化団体協議会等への補助) ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	文化振興費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	8,547		
本年度要求額	7,715		
総務部長段階査定額	7,715	その他財源の内訳	
市長段階査定額	7,715	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	3,767
		贈収金	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	958	
	地方債	0	
	その他	3,767	
	一般財源	2,990	
	計	7,715	
行財政改革課処理欄			

企014	項目名	文化芸術推進事業補助金	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	285
年度	R4	所 属 名	企画推進部 文化交流課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021 【11次総の施策体系】2301(実施計画関連事業) 【事業の経過及び背景】 本市では、さまざまな分野の文化芸術団体や伝統文化の保存団体などが活動を行っている。地域の文化芸術活動の持続・発展に向けて、これら市民主体の活動を促進していく必要がある。 【事業の目的及び効果】 市民による文化芸術に関する活動や、伝統文化の保存活動に対する支援を行うことにより、地域の文化芸術活動の持続・発展につなげる。 【事業の内容】 (1)童謡・唱歌100曲マラソン 童謡・唱歌の普及と音楽団体の親睦を図る。また、開催30回を記念してこれまでの歩みを振り返るパネル等の展示を行う。 (2)文化芸術推進事業補助金 文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費の一部を補助する。 ・市民文化祭開催補助 ・伝統・郷土芸能団体備品整備補助 ・国民文化祭参加補助 など (実績:補助件数) 令和元年度 21件 令和2年度 13件 令和3年度(見込) 12件 【当該年度計画】 ・第30回記念童謡・唱歌100曲マラソンの実施 ・文化芸術事業に対する支援 (市民文化祭開催補助、伝統・郷土芸能団体備品整備補助など) ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	文化振興費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	9,389		
本年度要求額	8,395		
総務部長段階査定額	8,395	その他財源の内訳	
市長段階査定額	8,395	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	3,400
		贈収金	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	1,627	
	地方債	0	
	その他	3,400	
	一般財源	3,368	
	計	8,395	
行財政改革課処理欄			

企015	項目名	麒麟のまち鳥取市美術展開催費	新規事業
予算書項目	麒麟のまち鳥取市美術展開催費	ページ	285
年度	R4	所 属 名	企画推進部 文化交流課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021		
款 教育費	【1次総の施策体系】2301（実施計画関連事業）		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 市民に文化芸術を身近に感じていただく機会として、1962年（昭和37年）より毎年美術展を開催している。本市の文化芸術の持続・発展に向けて、実施内容などを随時検討しつつ、今後も継続していく必要がある。		
目 文化振興費	【事業の目的及び効果】 市民が芸術作品を制作・鑑賞する機会を提供することにより、市民の創作意欲や文化芸術に対する意識の高揚を図ることで、本市の文化芸術の持続・発展につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	4,130	(1) 委託先 麒麟のまち鳥取市美術展運営委員会	
本年度要求額	3,631	(2) 部 門 日本画、洋画、書道、工芸、版画、彫刻、写真、デザイン、企画 (予定)	
総務部長段階査定額	3,631	(3) 会 場 鳥取県立博物館	
市長段階査定額	3,631	(4) 会 期 令和4年5月29日～6月5日	
区分	本年度予算額	(5) 出品資格 麒麟のまち圏域 (鳥取・岩美・若桜・智頭・八頭・香美・新温泉) 在住	
財源内訳	国・県支出金 726	(実績：鑑賞者数)	
地方債 0	地方債 0	令和元年度 2,477人	
その他 660	手数料 0	令和2年度 新型コロナウイルスの影響により中止	
一般財源 2,245	財産収入 0	令和3年度 (60回記念) 2,172人(特別展示：やまびこ館4,539人)	
計 3,631	寄付金 0	【当該年度計画】	
	繰入金 0	第61回麒麟のまち鳥取市美術展の開催	
	贈収入 660	※その他財源の諸収入は、市民美術展収入	
	その他 0		
行財政改革課処理欄			

企016	項目名	市民会館施設管理費	新規事業
予算書項目	施設管理費	ページ	289
年度	R4	所 属 名	企画推進部 文化交流課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021		
款 教育費	【1次総の施策体系】2301（実施計画関連事業）		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 1967年（昭和42年）から鳥取市民会館の運営を行っており、市民の文化芸術活動の拠点の一つとなっている。2010年（平成22年）に耐震改修などを実施したものの、老朽化が進行していることから、適正な維持管理と併せて今後の方向性を検討する必要がある。		
目 市民会館管理費	【事業の目的及び効果】 市民の文化芸術活動などの拠点の一つとして市民会館の適正な管理運営を行うことにより、施設の機能維持を図ることで、利用者の安全・安心や利便性の確保につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	43,136	鳥取市民会館の管理運営業務	
本年度要求額	42,180	指定管理者：一般財団法人 鳥取市教育福祉振興会 (期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日)	
総務部長段階査定額	42,180	(実績：利用者数)	
市長段階査定額	42,180	令和元年度 66,074人	
区分	本年度予算額	令和2年度 36,456人	
財源内訳	国・県支出金 0	令和3年度 (見込) 33,000人	
地方債 0	分担金 0	【当該年度計画】	
その他 0	負担金 0	・指定管理（鳥取市教育福祉振興会）による市民会館の適切な管理運営	
一般財源 42,180	使用料 0	・市民会館等文化施設のあり方に関する検討	
計 42,180	手数料 0		
	財産収入 0		
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	贈収入 0		
	その他 0		
行財政改革課処理欄			

企017	項目名	国際交流プラザ管理運営費	新規事業
予算書項目	国際交流プラザ運営費	ページ	173
年度	R4	所 属 名	文化交流課 国際交流プラザ
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国際交流プラザ 0857-31-3253		
款 総務費	【11次総の施策体系】1404（実施計画関連事業）		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 日本人住民と外国人住民の相互理解や国際交流を促進するため、1997年（平成9年）から国際交流プラザの運営を行っている。本市の多文化共生のまちづくりを推進するうえで、今後も中心的な役割を担うことが期待されている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 本市における国際交流・多文化共生の推進の拠点として当該施設を運営することにより、市民の国際意識の醸成、相互理解の増進を図ることで、地域における共生意識の醸成につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 英語および中国語担当職員を配置し、外国人住民向けの情報発信や相談業務、国際理解講座などの運営を行う。		
前年度当初予算額	6,401	利用者実績 令和元年度 1,716件 31,464名 令和2年度 1,045件 8,795名 令和3年度（見込）1,500件 20,000名	
本年度要求額	6,417	【当該年度計画】 ・中国語及び英語担当職員の配置による相談対応 ・国際理解講座の運営 ・市報の翻訳やリサイクル生活用品の提供など	
総務部長段階査定額	6,417	【事業の内容・実績】 英語および中国語担当職員を配置し、外国人住民向けの情報発信や相談業務、国際理解講座などの運営を行う。	
市長段階査定額	6,417	利用者実績 令和元年度 1,716件 31,464名 令和2年度 1,045件 8,795名 令和3年度（見込）1,500件 20,000名	
区分	本年度予算額	【当該年度計画】 ・中国語及び英語担当職員の配置による相談対応 ・国際理解講座の運営 ・市報の翻訳やリサイクル生活用品の提供など	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	6,417	
	計	6,417	
行財政改革課処理欄			

企018	項目名	在住外国人支援事業費	新規事業
予算書項目	国際交流プラザ運営費	ページ	173
年度	R4	所 属 名	文化交流課 国際交流プラザ
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国際交流プラザ 0857-31-3253		
款 総務費	【11次総の施策体系】1404（実施計画関連事業）		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 「世界に開かれた交流都市鳥取」の理念のもと、国際交流の推進、国際感覚豊かな人づくりや多文化共生のまちづくりに取り組んでいる。日本人住民も外国人住民も多文化共生の意義を理解し、互いに安心・安全に暮らしていくため、地域における共生意識の醸成に向けた取組が求められている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 外国人住民の日本語習得に対する支援や交流機会を創出することにより、外国人住民の日本社会に対する理解の推進を図ることで、地域における共生意識の醸成につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 外国人住民の日本語習得に対する支援や交流機会を創出することにより、外国人住民の日本社会に対する理解の推進を図ることで、地域における共生意識の醸成につなげる。		
前年度当初予算額	91	(1) 日本語ボランティアの登録促進、日本語指導ボランティア登録者への講習会の開催など資質の向上を図る。	
本年度要求額	91	(2) 外国人住民を含めた市民が交流する談話会「にほんごカフェ」を実施する。	
総務部長段階査定額	91	令和元年度 日本語ボランティア活動者 45名 講習会（1回） 参加人数 6名	
市長段階査定額	91	令和2年度 日本語ボランティア活動者 45名 講習会（1回） 参加人数 7名	
区分	本年度予算額	令和3年度 日本語ボランティア活動者 48名 講習会（1回） 参加人数 15名	
財源内訳	国・県支出金	0	にほんごカフェ（9回） 60名
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	91	
	計	91	
行財政改革課処理欄		【当該年度計画】 ・日本語ボランティアの講習会開催 ・にほんごカフェの開催	

企019	項目名	市民国際理解推進事業費	新規事業
予算書項目	国際交流プラザ運営費	ページ	173
年度	R4	所 属 名	文化交流課 国際交流プラザ
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国際交流プラザ 0857-31-3253		
款 総務費	【11次総の施策体系】1404（実施計画関連事業）		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	「世界に開かれた交流都市鳥取」の理念のもと、国際交流の推進、国際感覚豊かな人づくりや多文化共生のまちづくりに取り組んでいる。日本人住民も外国人住民も多文化共生の意義を理解し、互いに安心・安全に暮らしていくため、地域における共生意識の醸成に向けた取組が求められている。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	302	市民が外国の言語や生活文化・習慣などについて学ぶ機会を創出することにより、国際感覚の醸成や外国人住民に対する理解の推進を図ることで、地域における共生意識の醸成につなげる。	
本年度要求額	312	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	312	国際交流プラザで国際理解講座などを実施する。	
市長段階査定額	312	(1) 国際理解講座（国際クッキング教室、講演会、ミニ講座、展示会）、交流イベントの開催	
区分	本年度予算額	参加人数 令和元年度 528名、令和2年度 100名、令和3年度（見込）300名	
財源内訳	国・県支出金 0	(2) 外国語講座（韓国語、ドイツ語、中国語、小学生向け英語など）の開催	
地方債 0	負担金 0	受講人数 令和元年度 38名、令和2年度 35名、令和3年度（見込）23名	
その他 0	使用料 0	【当該年度計画】	
一般財源 312	手数料 0	・外国語講座や国際理解講座などの実施	
計 312	財産収入 0	・多文化交流フェスタの開催	
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	贈収入 0		
	その他 0		
行財政改革課処理欄			

企020	項目名	地域情報化推進費	新規事業
予算書項目	地域情報化推進費	ページ	173
年度	R4	所 属 名	企画推進部 情報政策課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】情報政策係 0857-30-8026		
款 総務費	【11次総の施策体系】2405（実施計画関連事業）		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	地域情報化推進のため、通信ネットワーク、携帯電話、コミュニティFMなどの情報通信基盤および行政サービスを提供してきた。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	22,535	地域情報化推進のため、情報化に関する情報収集を行うとともに、総合行政ネットワーク、鳥取情報ハイウェイ市町村アクセス網、地域イントラネット、公衆無線LAN、携帯電話用鉄塔等の各種情報通信基盤及び情報提供システムの適切な管理を行う。	
本年度要求額	24,309	①市民、地域とのコミュニケーションの促進	
総務部長段階査定額	23,920	・公共施設、地区公民館等の高速インターネット環境・公衆無線LAN環境整備	
市長段階査定額	23,920	・「地域ふれあいサイト」（地区ホームページの運用）	
区分	本年度予算額	・コミュニティスタジオの管理	
財源内訳	国・県支出金 0	②小・中学校における快適な情報教育環境の実現	
地方債 0	負担金 0	・小・中学校の高速インターネット環境整備	
その他 796	使用料 0	③ICTを活用した各種行政サービスの提供による市民の利便性の向上	
一般財源 23,124	手数料 0	・「とっとり施設予約サービス」等	
計 23,920	財産収入 0	④携帯電話鉄塔・伝送路の維持管理	
	寄付金 0	⑤コミュニティFM中継局の維持管理	
	繰入金 0	【事業の内容・実績】	
	贈収入 796	(1) 地域イントラネット（学校、公民館等拠点接続）・公衆無線LANの管理	
	その他 0	(2) 施設予約システムの管理	
行財政改革課処理欄	(3) 電柱共架料（イントラネット関係、総合行政ネットワーク関係）		
		(4) 携帯電話用鉄塔・伝送路の借地維持管理	
		令和元年度 176,372千円	
		令和2年度 18,272千円	
		令和3年度 22,535千円（見込）	
		【当該年度計画】	
		・公共施設、地区公民館等のインターネット回線の高速化	
		※その他財源の諸収入は、携帯電話会社等からの携帯電話伝送路使用料	

企021	項目名	超高速情報通信基盤整備事業費	新規事業
予算書項目	有線テレビジョン放送施設管理費	ページ	173
年度	R4	所 属 名	企画推進部 情報政策課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】情報政策係 0857-30-8026		
款 総務費	【11次総の施策体系】2405（実施計画実施事業）		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	市民生活に必要な社会基盤の一つとして、近年の情報化社会におけるICT利活用のため超高速情報通信網が必要となるが、整備の遅れている地域があるため、格差是正に向けた取り組みが求められている。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	0	目的：本市が所有する有線テレビジョン放送施設の耐災害性強化、老朽化及び高速化対応のため、有線テレビジョン放送施設のFTTH化を行う。	
本年度要求額	504,749	経過：R2～3年度にかけて、CATV公設民営エリアの中の光化未整備地域における、伝送路設備の光ファイバ化、局舎内機器整備を進めてきた。	
総務部長段階査定額	475,528	R2.7月補正（令和3年度繰越）：明治地区、国府町（東部）、福部町、河原町（神馬地域）、用瀬町、佐治町、気高町（南部）、鹿野町、青谷町（南部）	
市長段階査定額	475,528	R3.6月補正【通信のみ】：青谷町（北部）	
区分	本年度予算額	R4.1月補正【通信/放送】：気高町（北部）	
財源内訳	国・県支出金 0	効果：有線テレビジョン放送網FTTH化に伴う、CATVの耐災害性強化、老朽化対応、ICT利活用の推進	
地方債 449,500	地方債 449,500	【事業の内容・実績】	
その他 26,028	その他 26,028	令和2年度 421千円（実績）	
一般財源 0	一般財源 0	令和2年度（令和3年度繰越分）【明治地区ほか】 1,651,326千円（実績）	
計 475,528	計 475,528	令和3年度【青谷町北部】 125,281千円（見込）	
行財政改革課処理欄		令和3年度（令和4年度繰越予定）【気高町北部】 975,102千円（見込）	
		【当該年度計画】	
		・R2～3年度にFTTH化したエリア（国府・河原除く）の局舎内放送機器整備	
		・R2～3年度にFTTH化したエリアの通信光サービスの開始に伴う、引込・宅内修繕	
		【今後の取り組み】	
		CATV設備の老朽化及び高速化対応のため、「鳥取市CATV設備更新基本計画書」に基づき年次的にFTTH化を行う。	
		※その他財源の繰入金は、公共施設等整備基金繰入金	

企022	項目名	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会事業費	新規事業
予算書項目	電算事務費	ページ	177
年度	R4	所 属 名	企画推進部 情報政策課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】情報政策係 0857-30-8026		
款 総務費	【11次総の施策体系】2405（実施計画関連事業）		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 電算処理費	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会会則（平成27年5月12日施行）		
(単位：千円)	" 広域連携協約（平成28年4月1日締結）		
前年度当初予算額	12,599	鳥取市と鳥取県との間の地方公共団体における情報通信技術の共同化に関する事務の委託に関する規約（平成29年4月1日施行）	
本年度要求額	12,559	【事業の目的及び効果】	
総務部長段階査定額	12,376	名称：鳥取県自治体ICT共同化推進協議会	
市長段階査定額	12,376	会員の構成：鳥取県、鳥取県内市町村	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】	
財源内訳	国・県支出金 0	(1) 全会員又は特定の会員が共同で取り組む情報システムの整備及び運用等に関すること	
地方債 0	地方債 0	(2) 情報セキュリティに係る脅威に対する適切な対策に関すること	
その他 0	その他 0	(3) 行政職員におけるICT分野の人材育成に関すること	
一般財源 12,376	一般財源 12,376	(4) その他協議会の目的達成に必要な事業	
計 12,376	計 12,376	①行政イントラシステム（協議会調達）利用期間：H28年12月～R05年3月	
行財政改革課処理欄		②電子申請・届出システム（協議会調達）利用期間：H29年4月～R05年3月	
		③（鳥取・岡山）自治体セキュリティクラウド（鳥取県調達）	
		利用期間：（第1期）H29年4月～R04年3月（第2期）R04年4月～R09年3月	
		④インターネット回線の共同調達（鳥取県調達）利用期間：③と同じ	
		令和元年度 12,548千円	
		令和2年度 12,419千円	
		令和3年度 12,599千円（見込）	
		【今後の取り組み】	
		県内のシステム共同利用・クラウド化について有効性を考慮し継続的な検討を進める。	

企023	項目名	自治体行政スマート事業推進費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	情報通信技術活用促進事業費	ページ	177
-------	---------------	-----	-----

所属名	企画推進部 情報政策課
-----	----------------

年度	R4
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	電算処理費

(単位：千円)

前年度当初予算額	9,464
----------	-------

本年度要求額	45,061
--------	--------

総務部長段階査定額	28,109
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	28,109
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	10,829
地方債	0
その他	0
一般財源	17,280
計	28,109

行財政改革課処理欄

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】情報政策係 0857-30-8026</p> <p>【11次総の施策体系】2405</p> <p>【事業の経過及び背景】 多様化する市民サービスと労働力不足の課題への対策として、ICT技術を利用した次世代情報システムの導入に向けた調査・検討を進めてきた。</p> <p>【事業の目的及び効果】 目的：多様化する市民サービスと労働力不足の課題への対策として、ICT技術を利用した次世代情報システム（AI、RPA）を活用し、行政事務の効率化と市民サービスの向上を図る。 効果：これまで人手で行ってきたデータ入力業務を、次世代情報システムの利用及び行政手続きをオンライン化することで、事務の省力化、効率化、高速化を実現し、職員負担の軽減による働き方改革につなげる。</p> <p>【事業の内容・実績】 (1) RPAツールの導入 LGWAN系ネットワークおよび住民情報系ネットワークそれぞれにRPAツールを構築し、効果の高い業務から順次、事務の移行を進めていくことで、職員を単純業務から解放し、専門業務に専念させることができる。 (2) AI議事録ツールの導入 各課で必要に応じて行っている、会議議事録の作成について、AI議事録ツールを導入することで、作成にかかる時間及び負荷を軽減し、市民への情報提供を迅速化させ、あわせて職員を専門業務に専念させることができる。 (3) 行政手続のオンライン化 マイナポータル経由で受付した電子申請情報を住民情報系システムに取込を行うことで、行政手続きの効率化を図る。 令和2年度 8,663千円 令和3年度 9,464千円（見込）</p> <p>【今後の取り組み】 令和4年度：RPAシステムの本格導入、全庁展開、各課1業務以上のRPA利用</p>
